

2013年 12 月 6 日

日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 鹿島 静哉

1. 概要

地域分類	東海コース3歩行 後半
歩行区間	スタート地点: 南伊豆 雲見 赤井浜
	ゴール地点: JR沼津駅
実施期間	2013年11月11日 ~ 14日
全歩行距離	95.6 km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	江守 善昭	75歳	4日	5期
2	記録	鹿島 静哉	73歳	4日	8期
3		住山 茂	68歳	4日	12期
4		甲田 征三	68歳	4日	12期
5					

3. 歩行の概要

	月日	出発地 ~ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	11月11日	雲見赤井浜 ~ 安楽里港	21.8 km	江守、鹿島、住山、甲田	
2	11月12日	安楽里港 ~ 戸田	32.1 km	江守、鹿島、住山、甲田	
3	11月13日	戸田 ~ 西浦	23.1 km	江守、鹿島、住山、甲田	
4	11月14日	西浦 ~ JR沼津駅	18.6 km	江守、鹿島、住山、甲田	
5					
6					
7					

4. 参加費

参加者延べ日数	16日	参加費合計	1600円
宿泊費	11月11日 安良里港 ふじなみ丸	6500円 釣宿 宿主が釣の説明	黒ムツ煮付
	11月12日 戸田 新造	7200円 元気な女将	金目煮付 魚播身揚
	11月12日 西浦平沢 西浦荘	7350円 部屋より富士山	カサゴ煮付 ツブ貝

(詳細は東海コース 1, 2, 3 宿泊情報 参照)

5. 歩行の詳細

11月11日(月) 参加者 1班 江守、鹿島、 2班 住山、 甲田 天候 晴

伊東線熱海駅 9:06発→伊豆急蓮台寺10:30着 東海バス11時発→松崎着 11:51着

1班 東海バス 松崎発11:52 → 雲見赤井浜 12:08着 雲見赤井浜→松崎 歩行 8.9km
赤井浜で弁当の昼食を食べ12:30歩行開始。国道136号を歩く。強風でスタート時点は追い風だったが、入江のある所では向かい風になり苦労する。追い風と向かい風を繰り返しながら一路松崎へ歩く。登り下りもあり、平坦な道は少なかった。途中2回休憩し14:50松崎のバス停に到着。東海バス松崎15:00発 → 安良里港15:30着。(570円) 民宿ふじなみ丸 15:40着。

2班 松崎のバス停近くで昼食をとり、12:50歩行開始。国道136号を歩くが風が強く海は白波がたつ状況。向かい風になったり追い風になったりと変わり、向かい風の時は頭を下げて歩く。堂ヶ島の海浜公園では波しぶきがかかる状況だったが、歩行は順調に進み14:20には田子港着。更に歩歩を続け安良里に到着。江守、鹿島組と合流し民宿を探し、15:40に着。2班 歩行は12.9km。ふじなみ丸の宿主より夕食時色々釣の話聞く。くろむつの煮付、新鮮なイカの刺身が美味しかった。

11日歩行計 21.8km

11月12日(火) 参加者 1班 江守、鹿島 2班 住山、甲田 天候 晴

1班 民宿を7:30出発。国道136号を土肥に向かい歩く。風は弱く歩き易い。波の穏やかな安良里、宇久須湾を見おろしながら歩く。8:25深田で休憩し、旧道と思われる道を進むが行きどまりとなり、引き返す。約30分のロス。小峰より恋人岬を散策。案内板に従い歩くと道がいくつも分かれており畑仕事の農婦に聞きながら歩く。漸く案内所に着き更に恋人の鐘を鳴らしに行く。若からし頃鳴らしたのを思い出しながら、独りで鐘を鳴らす。急に小雨が降ってきたので雨具を着て歩くが暫くして止む。静かな海を見ながら順調に歩き12時過ぎに土肥の港に着く。フェリー14:30戸田行きがあるが波がでてきたので運航するか不明との事。慌てて海沿いにバス停に向かい13:00のバスに乗る。13:30頃戸田港に着き、2班と合流して食事とする。1班歩行 16.5km

2班8:20のバスで土肥温泉に向かう。コンビニで食糧を調達して8:50土肥温泉より県道17号を戸田に向けて歩く。小土肥からは登り坂になり、ゆず畑に行くというおばあさんに近道(きつい登り)を教えて貰い一緒に歩く。舟山を過ぎて本日の最高地点(198.6m)近くから遊歩道があったが荒れている感じがあったので県道を歩く。12時15分頃御浜着。御浜崎まで行き、戸田へは13:30に到着。途中1時間程雨に降られたが、その後天気は良くなり風もなく順調に歩く事ができた。15.6km。1、2班合流して食事とするが、名物の高足ガニは1パイ1万円と高額なのでカニのコロッケを戴く。赤ムツの焼きを肴にビールで乾杯。民宿 新造は戸田湾に面しておりお女将は声が大きくとても元気。湾近くの離れにある風呂は窓より御浜崎が見える景観で、岩風呂で素晴らしい。シーズンは多くの客があるがこの日は我々4人のみ。昔は遠洋の鰹、鯖漁の網元で、当時の船の模型が飾ってあった。本マグロ、赤海老、イカの刺身、金目鯛の煮付け、女将手作りの魚すり身の揚げ物、ズアイガニ等豪華な料理にお酒が一段と美味しい。

12日歩行計 32.1km

11月13日(水) 参加者 江守、鹿島、住山、甲田 天候 晴

バスの便が無いので4人で県道17号を歩く。宿の前で記念写真を撮った後8:40出発。

今日のコースも食べる所が無いので、コンビニで昼食を買い込む。長い登り坂が続いた上に何と歯科クリニックがある。見晴抜群の場所。こんなに人里離れた所にどうしての疑問を開店準備の看護婦に聞くと皆車を持っているので問題ないとの事。医者は病院勤務医だが水・木の2日だけここで治療をされるとの事。この景色がお気に入りなのだろう。更に登りが続き、チョット太りの甲田さんには苦戦の連続。伊豆半島の歩行では平坦な海岸線を歩く事が少なく登り下りの連続。見下せる駿河湾の眺めが素晴らしい。出逢い岬は富士山と南アルプスの山々を眺望できる景観スポット。更に煌めきの丘は大きな駐車場もあり、花壇等も整備され多くの観光客が訪れる様な広い見晴台もある素晴らしい場所。富士山を眺めながら暫く休憩。この辺りから下りになり順調な歩行を続ける。海の神様を祭る神社のある大瀬崎には11:30に到着。ここで昼食とする。この神社の4月の大祭では、1000隻の漁船が集積するとの事。またここは日本一のスキューバダイビングの場所との事で平日にも関わらず大勢のダイバーがいた。ここから宿のある西浦に向かい曲折の多い海岸の道路を富士山の遠望を楽しみながら歩く。この辺りは平坦な道が多く快調に進む。途中みかんの集荷をしている人に西浦荘を聞く。Tシャツの「日本一周」のロゴを見て色々海岸線一周の話をするとおねーさんより「頑張って下さい」との声と一緒に採りたての葉付きのみかんを沢山戴いた。西浦荘には14:50に到着。宿に荷物を置き、江守さんと鹿島で今晚のお酒の買い出しに行く。この町には酒屋がなく、隣町にあるとの事だったので軽く考えて行くが、隣町で聞くと更に先の方との事。歩いて歩いても中々着かない。何回も聞きながら疲れた身体で酒を目指して歩き漸く辿り着き日本酒と焼酎を購入。往復1時間の買い出しだった。この宿では我々の他に6人と4人の2組の相客があり、女将さんは大忙し。風呂は広くゆったりと入れ、富士山が良く見えとても良かった。食事の大広間の舞台の上には、カラオケセットの脇に立派なドラムセットが置かれている。聞くと亡くなったご主人が好きだったのでそのまま置いてあるとの事。夕食のカサゴの煮付けが美味しかった。ツブ貝の身を取り出すのは、「楊枝でさして左手を廻すときれいにとれる」との江守さんの講釈を聞きながらやるが、中々難しい。苦勞して買ったお酒が美味しい。女将は5年生と6年生の二人の男の子の母親で、お手伝いが数名いたがとても忙しそうでゆっくり話す事は出来なかったが、独りで子供を育てながら宿を経営している大変さが良く分かった。この日の歩行は23.1km。

11月14日(木) 参加者 江守、鹿島、住山、甲田 天候 晴

東海コース 3の最後の日となった。宿の前で女将と一緒に記念写真を撮って7:45に出発。この辺りはみかんの産地で海岸沿いにみかん畑が沢山ある。木負(キシウ)みかん集積場はとても大きくみかんの集荷・発送が行われていた。県道17号を左に駿河湾を見ながら歩く。この木負の様に読み方の難しいとか特異な地名が沢山出てくる。重須(オモス)、重寺(ジュウテラ)、淡島(アワシマ)、香貫(カヌキ)等々。海岸で御婆さんが何か作業を行っている。聞くと渋柿を薄く切り干している。海風で干すと渋がとれ甘くなるとの事。味見をするととても甘く美味しい。余り乾燥しすぎると固くなるので生かわきで取り入れ雑煮とか吸い物に入れると美味しいとの事。シイタケも干していた。御婆さんの言われるにはこの内浦辺りから撮る富士山の写真が日本一美しいと言われているとの事。内浦湾越しに淡島も入る富士の光景は素晴らしい。太宰治ゆかりの宿もある。口野からは国道414号を歩くが、急に車が多くなった。大久保の鼻を過ぎ10:40獅子浜近くの「そば処麓屋」で早めの昼食。

美味しいそばを食べながらゆっくり休憩。11:40出発。住山さんが沼津駅発13:08の電車に乗りた
 いとの事。バスに乗る予定だったが何とか歩いて間に合いそうだとの事でモーダッシュで歩き出した。
 残りの3人はそんなに急ぐ必要はなかったが、住山さんを追いかけて速足で必死に歩く。これが分か
 っていればそば屋であんなにゆっくりするのでは無かったのにと悔む。住山さんの歩くのが早い事に
 驚きながら、何とか沼津駅に13:00に到着。駅構内で完歩の記念写真を撮った後、ホームに駆け
 上り13:08発の電車に乗り込む。今回は残念ながら完歩記念の祝杯を挙げる事は出来なかった。
 江守さんと住山さんは三島より新幹線に乗り換えて帰られた。鹿島、甲田は熱海13:40発東京行き
 に乗り換え、車内でビールで完歩を祝し乾杯した。 最終日の歩行 18.6km。

以上



12日 安良里港 民宿「ふじなみ丸」前にて



12日 小峰 恋人岬にて



13日 戸田民宿「新造」 元気女将と一緒に



13日 大瀬崎にて



14日 内浦 渋柿を薄く切って干している



14日 西浦荘前 最終日出発



14日 13:00 東海3歩行のゴール 沼津駅到着